

特定非営利活動法人 ~元気回復塾~

尾道まなび村

広域通信制高等学校サポート校
せいじつこうとうがくえん

清実高等学園



ごあいさつ



私達は今、社会の変化の大きなうねりの中にいます。社会のしくみの変化や核家族化による地域の編成の変化・家族のあり様・地域の変化など様々な課題と向きあっています。

そういった中で、この変化に対応できない若者の支援が急務と言えます。対応できないいわゆる不登校とされている子ども達が広島県内だけでも1万とも1万5千人とも言われています。また、社会に馴染むことが難しい人々も多数いると思われまます。

「尾道まなび村」は学校になじめない子どもの支援をはじめ、社会で必要な高等学校入学から卒業までの支援を行っていくためのサポートグループです。

登校困難な子ども達には、経験豊かなスタッフが支援にあたり、松実高等学園の連携校として高校卒業の資格取得を可能にします。また、社会に馴染むことの難しい若者には、社会復帰に向けて元気を取り戻し、農業から技術取得まで必要に応じて対応します。

皆さんにとって「尾道まなび村」が学校であり、家庭であり、ふれあいの場であり、社会との窓口であり、自立と共生の場となることが私たちの願いです。

この場集い、共に元気になりましょう！

経歴

- ・元尾道市PTA連合会 会長
- ・元広島県PTA連合会 会長
- ・元岡山県高等学校PTA連合会 副会長
- ・元日本PTA全国協議会 中国ブロック協議会 会長
日本PTA全国協議会 常務理事
- 環境対策委員会委員
- 教育問題委員会委員
- 母親委員会担当役員
- 総務委員会委員
- 協賛事業推薦委員会委員
- 他各種委員会
- ・元広島県生涯学習委員会
- ・元尾道市体育協会 会長
- ・元尾道市社会教育委員会 議長
- ・元尾三地区社会教育委員会 会長
- ・元広島県社会教育委員会 副会長
- ・元広島県教育賞 受賞（社会教育）
- ・元文部大臣賞 受賞（PTA活動功労）
- ・元茶道速水流 師範（格式上段奥伝十二段）
- ・元浄土真宗本願寺派 教師

理事長
学園長

元廣清志

総合学習プログラム

一般コース

～心と体を元気にしながら社会へ踏み出すプログラム～

アグリカルチャー

農作業を通じて大地から元気を受け取り、体力を養い、農作物を育て収穫する喜びを体験します。

ものづくり

無いものは作ってしまおう～Let's D.I.Y!～の精神で、ものづくりにチャレンジします。

イベント

イベントでは農作物販売や飲食ブースなどの模擬店体験によって人と接することを学びます。

まなび

資格取得を目指して勉強したい、教養を身につけたい、そんな要望をサポートします。

料理

みんなで食事作りに挑戦します。包丁の使い方、だしのとり方、味付けの基本などを学びながら、楽しい食卓を囲みます。

工芸

裁縫・パッチワーク・フラワーアート・竹細工など興味のあることにチャレンジしましょう。スタッフが手ほどきします。

一般コースの入村単位は半年間になります（随時入村受付・1ヶ月単位での更新可能）

高校学習コース (清実高等学園)

～心と体を元気にしながら高校卒業資格を取得するプログラム～

学習支援

通信教育のレポート提出、認定試験合格がスムーズに出来るよう、スタッフがサポートします。

資格取得

英語検定・漢字検定・パソコン検定などの資格取得にチャレンジしたい人をサポートします。

高校学習コースの特徴

日常生活の基本は一般コースと同等の内容で、まずは心と体を元気にすることを目標にしますが、同時に、通信制高校の課程をスムーズにクリアできるようにスタッフがサポートします。

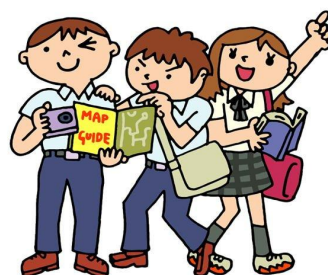
最短3年間で高校卒業資格を取得可能ですが、在籍した高校の単位を引き継いだり、転校措置によって、さらに短い期間で卒業資格を取得することも可能です。

入学は4月と10月のいずれかになります。レポート提出、単位取得認定試験を受けるほか、年に一度埼玉県松実高等学園に出向いてスクーリングを受けることが必要になります。

自分のペースからスタートしましょう

毎日登校することが不安な方は、自分のペースで始めるのが良いと思います。たとえそれが週1回であっても、少しずつ成功体験を積み重ねて自信を回復することが大切だからです。

通ううちに楽しみ、やりがいを見つけて継続する力を身につけることが出来るでしょう。それまでは自分を信じて、自分に合ったペースで少しずつあせらずに心と体を慣らしてゆけばよいのです。知らず知らず元気と笑顔が増えてゆく、それがまなび村が大切に考えている理念です。



基本コンセプト

「尾道まなび村」とは？

自分が本当の自分になるために、私たちはこれらのことが大切だと考えます。

自然 nature

大自然の中で生活することで、元気をつけます。大地にはエネルギーがあり、そこで収穫される農作物には愛情があります。生きていく上でもっとも大切なこれら二つの要素に触れ続けることで、命の源から元気が湧き出ます。



ふれ合い communication

同じ悩みを共有する友やスタッフとの交流の中から笑顔や笑いを取り戻します。また、本気で生きている大人との交流の中から生きる力を学びます。人はふれ合うことで、自分の前に広がる大きな世界を見通すことが出来るのです。

想像 imagination

目的を持つことを基本として、その目的に到達するためには何が必要か？ どうすればよいかを考える力が想像力です。想像力は毎日の小さな積み重ねから生まれます。教えられるのではなく、自ら考える力を養います。



創造 creation

考える力が身についたら、それを行動に移すことが創造力です。小さな積み重ねの中から成功体験を身につけ、その歓びを感じることで、人はどんどん成長するのです。継続して取り組める力を養います。

農業 agriculture

尾道まなび村が一番大切にする取り組みです。種から野菜を育てたり、ガーデニングを楽しんだり、田んぼで稲を栽培したり、栗や柿などの収穫をしたりと、年間を通じて大地と植物にふれ合います。



工作 workshop

木工、竹細工、手芸といった小さなものから、本格的な造作まで様々なものを作ります。ものづくりの楽しさの中から忍耐や繊細さ、そして創造力を身に着けます。

まなび learning

学習の基本は「分かった!」という喜びを積み重ねることです。基礎を一つ一つ身に着けることが向上心・意欲・喜びを生み出します。誰とも比べないペースで学ぶことで自信をつけながら高校卒業認定試験合格を目指します。



遊び recreation

自然に恵まれた環境を活かしてアウトドアでのハイキングやクッキング、山菜採りや天体観測。また、瀬戸内の島々に足を伸ばしてフィッシングや海水浴、貝掘り、海草採りなどの野外活動を行います。遊びは心を育てる王様です。



食育 dietary education

食べ物は体を作るのと同時に心を作ります。自分たちで育てたお米や野菜、果物などの農作物を調理し、皆で食卓を囲んで食べる喜びを発見します。また施設内に併設された「森のレストラン」で調理補助や接客を体験し、自信を深めます。



～大地・食・ふれあい～ 自分の居場所

元気・笑顔・安心がもっとも大切な財産です。生きている実感、生まれてきて良かったという感動が人生を支えます。生きていく上でもっとも大切な力を発見する場所、それが尾道まなび村です。

目的に合わせて選べる二つのコース

[一般コース]

農作業や工作、遊びや模擬店を通じて生き生きとした自分を取り戻します。希望に応じた職場体験や資格取得などのサポートで、社会復帰を目的とする若者を支援します。

[高校学習コース(清実高等学園)]

農作業や工作、遊びや模擬店といった基本的な要素は一般コースと同じですが、松実高等学園と連携した学習面のサポートにより最短3年間で高校卒業の資格を取得します。

よくある質問

入学試験はありますか？

入学試験はありませんが、ご本人と保護者の面接をさせていただきます。

人と接するのが不安なのですが

同じ悩みを持つ仲間たちとは自然と打ち解けてくるものですし、慣れるまでスタッフが個別に対応しますので安心です。

昼食はありますか？

食育を大切にしていますので、毎日手作りの昼食をみんなでいただきます。可能な人は、一緒に食事の準備も行います。

体験入学はありますか？

尾道まなび村には楽しい発見がいっぱいです。ぜひとも体験してみてください。お問い合わせをお待ちしています。

転校したら今までの単位は？

今まで在籍した学年分の単位は認められますので、少ない年月で卒業が可能になる場合があります。

大学に進学できますか？

進学実績豊富な松実高等学園と連携して、希望がかなうようサポートします。また、海外の大学留学も準備中です。

家から遠くて通えません

遠方の方も寮生活をしながら通えるように準備を進めています。まずはご相談ください。

就職出来るか心配です

一番社会に復帰したいと願っているのは本人です。その心を信じて元氣と安心を取り戻すことが一番です。結果は自ずと現れます。

尾道まなび村・清実高等学園スタッフ

| | |
|---------|-------------------------|
| 理事長・学園長 | 元廣 清志 (元日本PTA全国協議会常務理事) |
| 副理事長 | 高橋 務 (元尾道市PTA連合会副会長) |
| 副学園長 | 加藤 千政 (元日本PTA全国協議会理事) |
| 理事 | 政成 龍男 (元尾道市PTA連合会副会長) |
| 理事 | 三浦 義純 (最円寺住職) |
| 相談役 | 松井 石根 (元日本PTA全国協議会会長) |
| 相談役 | 相川 敬 (元日本PTA全国協議会会長) |
| 相談役 | 石森 啓司 (元尾道市PTA連合会副会長) |
| 顧問 | 石井 晴治 (元広島県退職校長会尾道支部長) |
| 顧問 | 政成 龍男 (元尾道市PTA連合会副会長) |
| 職員 | 林原 秀明 (農業担当) |
| 職員 | 大工谷 純可 (事務・教務担当) |
| 職員 | 林原 幸子 (食育・教務担当) |
| 職員 | 高場 正美 (生活・教務担当) |

尾道まなび村はPTA活動経験者が中心となり、子ども若者のことを願って生まれた団体です。



車でお越しの方は



バスでお越しの方は

TOMOTETSUバス

JR松永駅北口→小原上 (約30分)

中国バス

フジグラン神辺→柞磨 (約40分)

尾道まなび村

設立開村2014

清実高等学園

(広域通信制高等学校サポート校)

〒722-0201 広島県尾道市原田町小原2112番地

TEL&FAX : 0848-38-0775

E-mail : onomichi-manabimura@amber.plala.or.jp

<http://www13.plala.or.jp/onomichi-manabi/>